

## 甲6号証

通し番号	内容
3	時間を気にして板書や説明が長くなる。ペース配分がわからない。
4	不安な授業をしている。丁寧にやろうとすると時間がかかる。これでいいのかわからない。
5	授業の組み立てが難しい。資料をもらっても効果的に使えない。
6	授業の進め方がわからず暗中模索。教科書の使い方を迷っている。
7	発問の組み立てを抑えなければと痛感している。
8	授業の進め方がわからない。教材研究の仕方がわからない。資料の活用法がわからない。
9	どこまで教えればよいかかわからない。資料について指導されたい。
10	絞るポイントがわからない。基準がわからない。魅力ある学習課題とは何か
11	重点箇所や要点の知識が不足し不安。時間的余裕がない。
12	十分な教材研究ができないまま授業をしている。資料活用の方法もわからない
13	進度が遅れ気味。資料の活用方法。教材研究不足。
14	授業形態を変えたい。どこまで授業で説明するべきかわからない。資料の有効活用。
15	授業設計がうまく行かない。生徒たちの反応を見る余裕がない。
16	指導者の力量を高めるため教材研究が大変になると思う。
17	紹介された資料をどのように組み立てるか試行錯誤。時間の余裕がない。生徒の意欲。
18	わからないことがたくさんある。資料の提示の仕方。評価の方法。
19	専門知識が不足している。質問に対する回答のための資料不足。専門書が迷う。
20	知識注入形の授業になってしまう。評価の方法。
21	調べ学習の方法。程度。資料の選択。
22	思い切ってすすめない。どの程度まで内容を深めればよいか。
23	社会科の知識がほとんどない。震度がわからない。
大友24	教える程度。進度が遅いといわれる。質問されても答えられないのではないかという不安がある。詰め込み式授業になってしまう。生徒の理解度に不安。
25	指導者としての援助の方法。教材研究をする時間が確保できない。
26	社会科は嫌いだったので自信がない。教材研究に時間がかかる。重点を置く場所に不安。
27	生徒に何を獲得させるかわからない。重点の置くポイントがわからない。進まない。
28	教材、資料の使い方、グループ学習の方法。
29	重点ポイントがわからない、言葉が難しい。地図の書き方。

2頁

被災者メモ

5/7(午後)

○ 地図帳の使い方

① 大きい図、小さい図、ベスト3長い川、形の特徴

→さく印に気づかせる

② 地図上の適当な町をさがさせる

→緯線、経線に気づかせる

③ 見方、考え方

④ 軽重のつけ方は、教師の教材観

&lt;歴史&gt;○生徒にとって興味をもてそうな所

○時代の特筆を表している所

本時の

ねらいを確認して教材研究する